

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | 障害児通所支援チャーむ | | | | 公表日 | 令和 8 年 3 月 18 日 |
|---------|----|--|-----|-----|--|--------------|-----------------|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 100 | | 個別活動の時間には個室を提供したりカーテンによる仕切りを作ることで落ち着いて活動できるように配慮している。 | | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 100 | | 適切に配置している。 | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 100 | | 室内にトイレ、手洗い場を設置することで排泄時の行動がスムーズにおこなえるように配慮している。ロッカーに名札を貼ったり、スケジュールカードを用いて視覚支援をおこなっている。入口にスロープ、手すりを設置し、室内は段差のない環境となっている。 | | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 100 | | 毎日清掃や消毒をおこなっている。個々の活動に合わせて個室やカーテンによる仕切りを活用している。 | | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 100 | | 個室を複数用意し、提供している。 | | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。 | 100 | | ミーティングをおこない、職員が共通の目標を持って取り組めるようにしている。 | | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 100 | | 評価表を用いて保護者の意向を把握できるようにし、事業所でおこなえる範囲において業務改善につなげている。 | | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 100 | | 職員間のコミュニケーションを大切に、業務改善の為意見を出し合えるようにしている。 | | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | | 100 | | 実施に向け検討していく。 | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 100 | | 必要な研修に参加したり、法人内の動画研修を活用している。 | | |
| 適切な支援の提 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 100 | | 支援プログラムを作成、公表している。 | | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | 100 | | 個々のニーズに合わせた個別支援計画となるよう、適切にアセスメントをおこなっている。 | | |
| | 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 100 | | 直接支援をおこなう職員からの意見も取り入れ、支援計画を作成している。 | | |
| | 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 100 | | 職員全員が個別支援計画に目を通せるようにしたり、ミーティングにて支援方針を共有している。 | | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 100 | | 事業所内での行動観察だけではなく病院での検査結果等も踏まえて支援計画を作成している。 | | |
| | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 100 | | 個別支援計画に記載している。 | | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 100 | | ミーティング等により意見を出し合えるようにしている。 | | |

| | | | | | | |
|--------------|--|--|------|------------------|--|---|
| 供 | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 100 | | 季節に沿った行事や療法等をおこなっている。 | |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | 100 | | 個々の発達段階に合わせて活動を提供するようにしている。 | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 100 | | 日程表に記載する他、支援開始前のミーティングをおこなっている。 | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 85.8 | 14.2 | | 職員の勤務時間が異なる為、職員全員が集まってその日の振り返りをおこなうことは難しい。ミーティングノートを活用し情報の共有をおこなっている。 |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 100 | | 記録を取って定期的に見返すことで支援の改善につなげている。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 100 | | 定期的にモニタリングをおこない計画を見直している。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 100 | | 担当者会議等参加する際には、事前に所での様子を担当職員に聞き取りする等しながら、会議で適切にこどもの状況を伝えられるようにしている。 | |
| | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 85.8 | 14.2 | | 情報の共有を今後より一層進めていきたい。 |
| | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 85.8 | 14.2 | | 情報の共有を今後より一層進めていきたい。 |
| | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 85.8 | 14.2 | | 情報の共有を今後より一層進めていきたい。 |
| | 28 | (28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 | | | | |
| | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | | | | |
| | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | | | | |
| | 31 | (31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | 85.8 | 14.2 | | 児童発達支援センターと積極的に連絡を取り、助言を受け支援に活かしていきたい。 |
| | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | 42.9 | 57.1 | | 地域のこどもと活動する機会について検討していきたい。 |
| | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 100 | | 連絡帳に記載したり、口頭で伝えている。 | |
| 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 85.8 | 14.2 | 研修の情報を掲示し、伝えている。 | 職員がペアレント・トレーニングの技術を身に付けていく必要がある。 | |
| | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 100 | | 運営規定、利用者負担について見やすい場所に掲示している。支援プログラムをホームページに掲載している。 | |
| | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 100 | | こども本人の意思を汲み取ったり、保護者の意見を出来る限り取り入れている。 | |

| | | | | | | |
|----------|--|--|------|------------------------------|--|---|
| 保護者への説明等 | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | 100 | | 適切におこなっている。 | |
| | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 100 | | 家族から相談があった際は特に、障害特性を踏まえた具体的対応方法を伝えている。 | |
| | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 85.8 | 14.2 | | 子どもと保護者が一緒に参加できる行事を開催しているが、保護者同士が十分に交流するまでには至っていないので、今後は交流できる時間を提供していきたい。 |
| | 40 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 100 | | 相談等には迅速に対応している。また、相談等を受けた場合には会議やミーティングにて情報を共有している。 | |
| | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | 100 | | 行事予定は毎月配布し事前に伝えている。また、準備等必要な行事は事前に通信を発行している。 | |
| | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 100 | | 契約時に情報の取り扱いについて確認を取っている。また、写真掲載時にはその都度、了承を得ている。 | |
| | 43 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 100 | | 視覚的に伝えるなど、その都度必要な対応をおこなっている。 | |
| | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 42.9 | 57.1 | | 地域住民を招待する行事をおこなっていない為、今後検討していきたい。 |
| 非常時等の対応 | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 100 | | 全てのマニュアルを策定し、訓練を踏まえ改善を図っている。 | |
| | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 100 | | 業務継続計画（BCP）を策定し、避難訓練を毎月おこなっている。 | |
| | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。 | 100 | | 契約時に必要な書類に記入して頂き、確認している。 | |
| | 48 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 100 | | 契約時に確認している。アレルギーがある場合、表に記し、各職員が確認できるようにしている。 | |
| | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 100 | | 安全計画を作成し、計画に基づいて危険個所の確認や避難訓練をおこなっている。 | |
| | 50 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 100 | | 連絡帳へ記載する等しながら伝えている。 | |
| | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 100 | | 定期的に会議をおこない、再発防止に向けた具体的対応を職員間で共有している。 | |
| | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 100 | | オンライン研修を活用し、すべての職員が研修を受けられるようにしている。 | |
| 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 100 | | 契約時に説明している。また、個別支援計画に記載している。 | | |